



議会だより

第157号

かみみね



上峰小学校の新1年生

平成23年3月定例会

◎議案審議から……………P 2～5

◎議案賛否表……………P 6

◎予算特別委員会報告…P 7～9

◎平成23年度当初予算…P 10～11

◎平成22年度補正予算……………P 12

◎一般質問……………P 13～21

発行 上峰町議会

〒849-0123 上峰町大字坊所383-1

人口 9,408人 男 4,494人

【3月末現在】 女 4,914人

平成23年4月25日発行

面積 12.79km²

☎0952(52)2181

編集 議会広報編集委員会

印刷 (株)音成印刷

☎0952(73)4113

東日本大震災で被災されました皆様に、
議員一同心からお見舞いを申し上げますと
ともに一日も早い復興をお祈りいたします。

平成23年

臨時会, 定例会



副議長 中山 五雄



議長 大川 隆城

議会の構成

平成23年1月24日、町議会議員選挙後、初の臨時会が開催され、議長・副議長・各常任委員会の委員が選任されました。また、第1回定例会を3月4日から3月18日まで開催し、条例改正、予算など審議しました。特に平成23年度一般会計予算については、特別委員会を設置し、5日間にわたり慎重に審議しました。

● 議会運営委員会 ●

委員	副委員長	委員	委員
中山 五雄	岡 光廣	碓 勝征	大川 隆城

● 振興常任委員会 ●

委員	副委員長	委員	委員	委員
中山 五雄	松田 俊和	岡 光廣	原田 希	橋本 重雄

● 総務厚生常任委員会 ●

委員	副委員長	委員	委員	委員
大川 隆城	林 眞敏	碓 勝征	寺崎 太彦	吉富 隆



町長・議会提出の 全議案 可決、同意!!

監査委員の選任同意について

寺崎太彦議員が、議会議決の監査委員として選任されました。

(全員同意)

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の改正

要保護児童対策地域協議会委員 1千円/回。公民館長 7万6千800円/月。学校関係者評価委員 1千円/回。

(全員賛成)

上峰町国民健康保険条例の改正

葬祭費用「2万円」を「3万円」に改正する。

(全員賛成)

上峰町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の改正

事業所との併用住宅（理容店等）の下水道使用料の算定を簡素化し、従量制にする。

(全員賛成)

上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について



住所 上峰町大字前牟田

2157-1

氏名 平井 忠義

生年月日 昭和12年12月22日

(全員同意)



議 場 (町長より議案上程)

上峰町議会議員の議員報酬の支給額の特例に関する条例の改正

提出者 碓 勝征
賛同者 中山 五雄
〃 岡 光廣
〃 吉富 隆
〃 松田 俊和
賛同者 林 眞敏
〃 橋本 重雄
〃 寺崎 太彦
〃 原田 希
各議員それぞれ意見が出されましたが、平成23年4月から1年間、10%カットする。

(全員賛成)

上峰町住宅運営委員会委員の選任同意について

住 所 上峰町大字堤4086-4
氏 名 簡井 善一
生年月日 昭和17年12月16日
住 所 上峰町大字坊所886-1
氏 名 岡 英規
生年月日 昭和22年3月22日

住 所 上峰町大字坊所1851-3
氏 名 原 秀和
生年月日 昭和43年3月6日

住 所 上峰町大字前牟田2151-1
氏 名 原積 重雄
生年月日 昭和11年10月2日

(全員同意)

町道路線の認定について

路線番号	路線名	起 点	終 点
8252	グリーンレイクタウン2号線	上峰町大字堤字谷渡1651番地262地先	上峰町大字堤字谷渡1651番地274地先
8251	グリーンレイクタウン1号線	上峰町大字堤字谷渡1651番地36地先	上峰町大字堤字谷渡1651番地259地先

(全員賛成)

上峰町教育委員会委員の選任について



住 所 上峰町大字堤 2225-1
氏 名 矢動丸壽之
生年月日 昭和20年2月22日

(同意多数)



町道グリーンレイクタウン1号線・2号線

上峰町教育委員会教育長の給料の支給額の特例に関する条例の改正

教育長の給料を平成23年4月から1年間、15%カットする。

(賛成多数)

上峰町消防委員会委員の推薦について

議会より次の3名を推薦しました。

議員 岡 光廣
議員 寺崎 太彦
議員 原田 希

意見書

国による乳幼児医療費無料制度の創設を求める意見書

(全員賛成)

提出者 上峰町議会議員

碓 勝 征

平成22年1月1日に厚生労働省が発表した2008年度合計特殊出生率は1・37であり、人口を維持するのに必要な2・08への回復は依然として困難で、まさに危機的な水準を推移している。

全な育成と児童福祉の向上に大きな役割を果たしている。

しかし、自治体間で制度が異なっているため、住む地域によってサービス内容に格差が生じているのが現状である。

児童期までの年代は、病

少子化の進行は、人口構造の高齢化や将来の生産年齢人口の減少にもつながり、子どもの健全な成長のみならず、社会経済や社会保障のあり方にも重大な影響を及ぼすことが懸念される。

こうしたことから、子育て家庭の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要施策となっており、乳幼児医療費助成制度は、公的医療保険制度を補完する制度として全国の多くの自治体で実施され、乳幼児の健

役割は大きくなっている。

このような地方公共団体の施策を一層充実させ、子どもを安心して産み、育てることのできる社会の実現を目指すには、地方制度の安定化が必要であり、そのためには国による支援が不可欠である。

よって、政府におかれては、当面、国による義務教育就学前児童に対する医療費無料化制度を早期に創設されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

菅 直人 様

財務大臣

野田 佳彦 様

厚生労働大臣

細川 律夫 様

総務大臣

片山 善博 様

要望事項

1 関税の撤廃が原則とな

っている環太平洋経済

連携協定(TPP)

への参加については、

国内農林水産業への壊

滅的な影響を与えるの

みならず、我が国の食

料事情を危うくし、食

料安全保障の観点から

環太平洋経済連携協定(TPP)交渉参加への慎重な対応を求める意見書

(全員賛成)

提出者 上峰町議会議員

岡 光 廣

も、国民の生活を危機的状況に追い込むことが想定されることから、拙速な参加表明を行わないこと。

2 環太平洋経済連携協定

(TPP)への参加に

ついては、全産業の分

野にわたって、そのメ

リット、デメリットに

ついて国会等で慎重に

審議するとともに国民

に対し詳細な情報提供

を行うこと。

3

今後の国際貿易交渉に

あたっては、『「多様

な農林水産業の共存」

を基本理念として、食

料安全保障の確保を図

るなど、日本提案の実

現を目指す』というこ

れまでの我が国の基本

方針を堅持し、食の安

全・安定供給、食料自

給率の向上、国内の農

林水産業の将来にわた

る確立と振興などを損

なわないように対応す

ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

菅 直人 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

外務大臣

松本 剛明 様

農林水産大臣

鹿野 道彦 様

経済産業大臣

海江田万里 様

内閣官房長官

枝野 幸男 様

国家戦略担当大臣

玄葉光一郎 様

就任挨拶



議長 大川 隆城

桜の花も満開となり、まさに春本番の季節となりましたが、去る3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、復興に向けて本当に大変でしょうがあらためることなくがんばっていただきますようお願い申し上げます。日本国内はもちろん、世界中から救いの手をさしのべてもらっており、真に『人類愛』を感じているところです。

1月の町議選で、再び議席を与えていただき、さらには議長の大役を仰せ付かり身の引き締まる思いで一杯です。

我町は未だ財政事情厳しきおり、節約を心がけながら有意義な予算執行に取り組むことが必要であり、そのために町民の皆様のご意見に十分耳を傾けてお知恵をお借りしながら努力を重ねてまいりたいと考

えております。改選後、議会構成の協議をはじめとして諸々の事がらの決めごとが一段落したかと思つたら、すぐに初の3月定例議会が始まり、新年度予算に関する予算委員会、提案された各議案に対しての議案審議など活発な議論が交わされ、おかげさまで全議案可決、同意となり無事3月定例議会も終えることができました。

今議会は半数の方が新人議員さんで、一人が31歳、一人が45歳と若く、これまで過去4期私が最年少者でしたが今回やっと下から3番目となりました。おかげで議会の平均年齢もずいぶん若返りしています。幅広い年齢層から議員が出ておられるので、いろいろな意見を聞かせてもらいそれが明日の上峰の活力と成り得ますように議論を重ねていきたいと思っております。

最後になりましたが町民の皆様方から信頼され、ご支援いただける議会となりますように、精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成23年 第1回臨時会・第1回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
1	監査委員の選任同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	土地開発基金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	上峰町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	町道路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	上峰町堂住宅運営委員会委員の選任同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	平成22年度上峰町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	平成22年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	平成22年度上峰町老人保健特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	平成22年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	平成22年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成23年度上峰町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	平成23年度上峰町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	平成23年度上峰町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	平成23年度上峰町土地取得特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	平成23年度上峰町農業集落排水特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	上峰町議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	上峰町議会議員の議員報酬の支給額の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	上峰町教育委員会教育長の給料の支給額の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
22	上峰町教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	×	×	○	○
—	環太平洋経済連携協定（T P P）交渉参加への慎重な対応を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	国による乳幼児医療費無料制度の創設を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	予算特別委員会審査報告	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
—	上峰町消防委員会委員の推薦について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ×は反対

平成
23年度

予算特別委員会

審査報告書

委員長 中山 五雄

税務課

問 過年度滞納については、不納欠損とならないように努力すること。

答 不納欠損は税の平等性から基本的にはあってはならず、極力減らすように最大限努力し、今後支払い能力のある人には、不動産はもちろん預貯金や生命保険などの財産調査を積極的に実施し、分納誓約や差押えなどにより時効が成立しないように佐賀県滞納整理推進機構と連携し徴収に全力を挙げていきます。

問 町税増収のために新設される税務課収納係の人員配置は考慮すること。

平成23年3月4日の本会議において、本委員会に付託された、議案第14号平成23年度上峰町一般会計予算について、3月7日より11日までの5日間、委員会を開催したので、その経過および結果について報告いたします。まず、採決の結果を申しあげます。質疑終結のあと直ちに採決をとり、全員賛成をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。つぎに、審議の過程での主な質疑・意見および要望は次の通りです。

歳入

総務課

問 新規の権限移譲事務事業は、議会へ報告すること。

答 新たに権限移譲が行われる事務事業について、議会へ報告するようにしていきます。

建設課

問 住宅使用料の滞納は、速やかに住宅運営委員会を開催し対応すること。また、悪質滞納者に対しては保証人の責任追及などを行い、明渡し請求など条例に沿った事務をおこなうこと。

答 佐賀県滞納整理推進機構で習得した滞納処理（差押えなど）の知識を発揮できる職員体制を整え、年間通じての徴収強化により徴収率向上に努力していきます。

答

住宅使用料の滞納については、速やかに住宅運営委員会を開催し対応します。また、悪質滞納者およびその連帯保証人に対しては条例および町営住宅家賃等滞納整理事務処理要綱に基づき収納対策に努めます。



町営住宅

教育課

問

過年度分の給食費は、時効などの措置にならないよう分納誓約書等を整備し、徴収に努力すること。

答

臨戸訪問を行い徴収に努めます。

生涯学習課

問

町民センター利用者増に向けて努力すること。

答

広報誌などに町民センター利用についての記事を掲載し、広く町民の皆様にPRしていきます。また、チラシを作成し、町民センター利用者に配布します。今後も職員一同利用しやすい環境づくりに努めます。

歳出

総務課

問

消防車購入経費は、各種補助などを検討し早急に配備すること。

答

国・県や財団などの各種補助金の有無に



消防自動車

問

について、再度確認して配備していきます。

答

今後、地元と協議して検討していきます。



水防倉庫（九丁分）

企画課

問

庁舎南側の駐車場は、契約期間満了を契機に買い上げの検討をすること。

答

検討します。

問

財政調整基金積み立てに努力すること。

答

償還計画を守りながら、財政調整・減債・公共施設など整備の財源調整基金の積み立てに努力します。

問

日韓交流事業は継続して行つこと。

答

青少年の日韓交流事業については、今後とも継続して実施できるよう努力したいが、韓国での口蹄疫、鳥インフルエンザの発生状況を注目せざるを得ません。

問

鎮西山アスレチック広場の遊具は、事故発生がないよう万全を期すること。

答

点検・補修に努めます。



鎮西山アスレチック広場

問

江迎公園の浄化槽は、下水道へのつなぎ込みを検討すること。

答

浄化槽の更新時期に検討します。

住民課

問

ヘリコプターの騒音測定は、地元の意見を考慮したうえで測定箇所の検討をすること。

答

地元の意見を考慮し、佐賀県循環型社会推進課などとも設置箇所の協議を行います。

問

戸籍の電算化は、早急に着手すること。

答

早期着手に向けて努力します。

問

鳥栖・三養基西部環境施設の移設は、議会へ情報を提供し協議を重ねながら実施すること。

答

協議を重ねながら実施します。

福祉課

問

福祉関係予算は、弱者救済の意味からも充実すること。

答

できる範囲で充実していきます。

建設課

問

国道34号線の拡幅工事は、行政議会が一体となって陳情、要望すること。

答

国道34号線切通交差点等の整備は、期成会により要望活動を行っておりますが、町独自での要望活動においては今後、行政・議会が一体となって行い、事業採択に努めます。

問

各地区に委託している集落緑化施設の維持管理費は、増額の検討をすること。

答

平成23年度の集落緑化施設の維持管理費は、対22年度予算の5%アップにて計上しています。これは、他の施設の維持管理費も同様であり、今後他の施設に合わせながらの額になると思います。

健康増進課

問

各種健診事業は、受診者増に向けて努力すること。

答

国保加入者全員に特定健診受診案内と受診票を併せて郵送し、がん検診は全ての医療保険での受診も可能としており、広報誌・全戸回覧により健診日程の周知を図っています。

産業商工課

問

町内産業振興のために、各部会の協力を得て祭りなどのイベント開催を検討すること。

答

商工会、JAさが、その他各部会とともに協力しあい、祭り等に積極的にかかわっていきます。

問

九州新幹線全線開業を契機に観光、物産などのPRを検討すること。

答

上峰町内にある観光名所、旧跡、物産、農産物についてPRしていきます。PRの一手段として、上峰町ポータルサイト（ホームページ）を活用するとともに、新鳥栖駅観光情報ネットワーク連絡

会（鳥栖市観光協会、新鳥栖駅内）を通じて情報発信していきます。

教育課

問

教育関係予算は、将来を担う人材を育てる意味からも充実すること。

答

その意義を充分理解し、できる範囲で努力していきます。

問

A・L・Tの配置については、良い人材を複数年採用できるよう検討すること。

答

委託会社と協議し、検討します。

問

小学校の授業用パソコンは、台数の充実を検討すること。

答

財政と協議し、検討します。



パソコン授業風景

一般会計予算 2万9千円

歳 出

民生費

9億1,692万7千円 (27.8%)

社会福祉費	4億3,805万8千円
児童福祉費	4億6,215万3千円
国民年金事務取扱費	1,671万6千円

農林水産業費

3億2,759万9千円 (9.9%)

農業費	3億2,741万9千円
林業費	18万円

教育費

3億300万8千円 (9.2%)

教育総務費	7,394万円
小学校費	3,290万6千円
中学校費	2,561万7千円
幼稚園費	1,530万3千円
社会教育費	8,789万4千円
保健体育費	6,734万8千円

その他

7億7,248万8千円 (23.6%)

議会費(議会活動)	8,768万9千円
商工費	238万4千円
消防費	1億4,849万1千円
災害復旧費	2万円
公債費	5億2,382万8千円
予備費	1,007万6千円

総務費

3億5,197万8千円 (10.7%)

総務管理費	2億4,461万4千円
徴税費	6,315万円
戸籍住民基本台帳費	3,595万5千円
選挙費	709万7千円
その他	116万2千円

衛生費

5億4,454万3千円 (16.5%)

保健衛生費	2億4,217万5千円
清掃費	2億9,411万6千円
上水道費	825万2千円

土木費

7,598万6千円 (2.3%)

土木管理費	2,850万3千円
道路橋梁費	1,318万3千円
河川費	315万7千円
住宅費	1,784万3千円
都市計画費	1,330万円

予

算

平成23年度

歳入

32億9,25

32億9,252万9千円

町 税	12億4,299万3千円
地方交付税	8億4,960万円
分担金及び負担金	5,658万1千円
使用料及び手数料	6,596万6千円
国庫支出金	3億371万9千円
県支出金	2億761万7千円
繰入金	6,968万3千円
町債(借入金)	2億4,373万6千円
その他 (地方消費税交付金など)	2億5,263万4千円



庁舎展望台から南側を望む

特別会計

国民健康保険	後期高齢者医療	土地取得	農業集落排水
9億231万6千円 【歳入】 ・保険税 1億9,341万8千円 ・国庫支出金 2億1,008万7千円 ・療養給付費交付金 6,110万6千円 ・前期高齢者交付金 2億614万円 ・共同事業交付金 1億2,374万3千円 ・その他 1億782万2千円 【歳出】 ・保険給付費 6億2,254万8千円 ・後期高齢者支援金等 8,082万6千円 ・共同事業拠出金 1億2,374万7千円 ・その他 7,519万5千円	8,163万8千円 【歳入】 ・保険料 6,353万8千円 ・繰入金 1,773万円 ・その他 37万円 【歳出】 ・広域連合納付金 8,086万8千円 ・その他 77万円	1万4千円 【歳入】 ・財産収入 1万1千円 ・その他 3千円 【歳出】 ・土木費 1万3千円 ・予備費 1千円	5億2,294万8千円 【歳入】 ・使用料及び手数料 1億2,450万円 ・繰入金 2億8,446万3千円 ・町債(借入金) 1億720万円 ・その他 678万5千円 【歳出】 ・総務費 1億6,710万7千円 ・公債費 3億4,670万5千円 ・その他 913万6千円

平成22年度

補正予算

一般会計

6,028万7千円増額して
総額35億9,190万6千円となる
補正予算の主なものは…

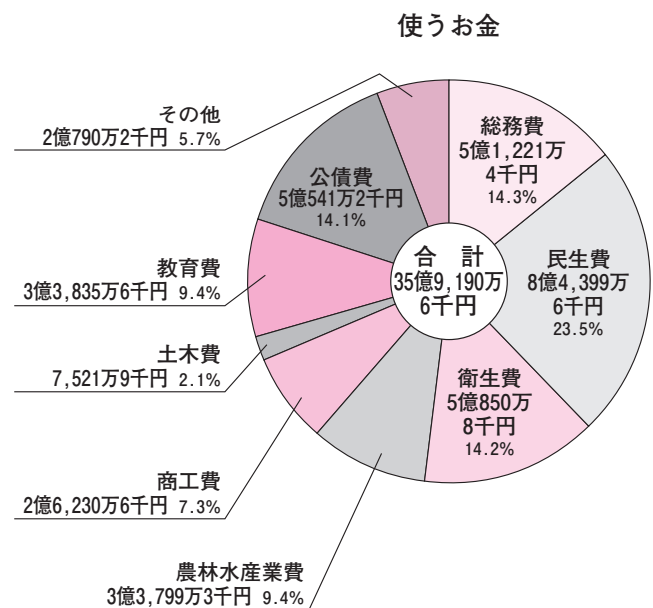
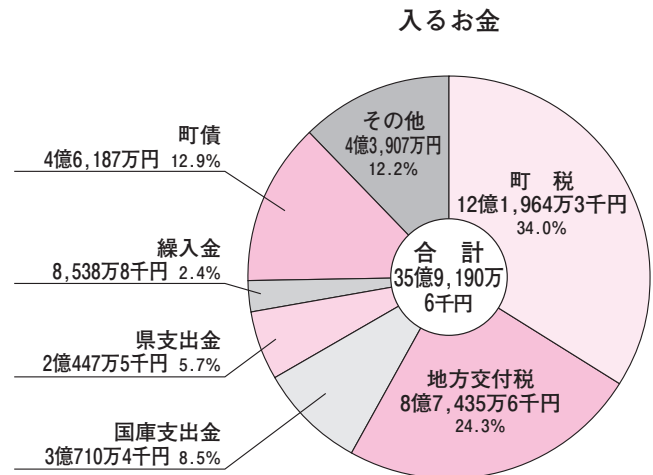
歳入（増額のみ）

- ◎法人町民税……………1,402万1千円
- ◎地方交付税……………1,712万6千円
- ◎国庫補助金
 - きめ細かな交付金……………1,668万6千円
 - 住民生活に光をそそぐ交付金
 - ……………1,365万6千円
- ◎宝くじ収益金配分金……………1,266万6千円

歳出（増額のみ）

- ◎庁舎電話交換機取替経費……485万1千円
- ◎財政調整基金積立金……………6,522万2千円
- ◎固定資産税還付金……………350万円
- ◎西峰東西2号線拡幅工事…1,171万6千円
- ◎西峰地区用悪水路整備工事…108万2千円
- ◎小学校プール循環装置改修…235万1千円
- ◎小学校図書購入……………150万円
- ◎中学校図書購入……………150万円
- ◎ふるさと学館空調工事……………416万4千円
- ◎ふるさと学館図書購入……………392万9千円
- ◎体育センター水銀灯改修……………270万円

本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
※国・県支出金は補助金です。

特別会計

国民健康保険特別会計

3,412万8千円を減額し、9億5,274万円となる

後期高齢者医療特別会計

3千円を減額し、8,063万4千円となる

老人保健特別会計

10万2千円を減額し、430万2千円となる

農業集落排水特別会計

48万1千円を減額し、5億2,421万5千円となる

一般質問

そこが聞きたい



議員
町の活性化のために
おたつしや館の駐車場の一部
を利用し、町民市民たいな
ことができるのか。



中山 五雄 議員

町の活性化について

答 前向きに取り組んでいきたい

渡邊産業商工課長

できるのではないかと
思います。おたつしや館は人々
の交流の拠点として集う場
所であり、駐車場確保の問
題をクリアして発展持続し
ていけば、町の活性化にも
つながっていくと思います。
武廣町長

武廣町長

鎮西山の利用について

答 11日の大震災のため
自粛すべきと思う

議員



鎮西山

住民サービスの一環とし
てボランティアで鎮西山の
桜の木にボンボリやライト
を付けたらと質問をしてい
ましたが、11日に東日本大
震災が起き日本中が大変な
状態になっていますので、
節電のためにも今年は取り
やめて大震災に遭われた
方々に少しでも寄附ができ
るよう募金箱の設置をし
らうと思うが。
武廣町長

武廣町長

議員

教育問題について

答 今後問題のある教師に
つきましては指導して
いきます

の影響を受けて自粛すべき
ことは理解できます。今
現在、町民センター・庁

舎・ふるさと学館に設置準
備をしているところでござ
います。

○不登校の生徒はいない
のか

○いじめはないのか

○学校に問題はないか

○教育委員について早急
につくるべきと思うが

高島教育副課長

不登校の状況としまして

現在、小学校に3名中学校
に4名の対象者がおります。

定期的面談などを行って
いますが、いじめについて
報告はありません。

吉田教育長

「学校に問題はないか」
の件で、昨年体罰があった
と親御さんから学校側に申
し入れがあり、数ヵ月に
渡って解決に当たった事例が
1件ありました。今後問題

ある教師につきましては十
分に配慮しながら指導して
いきたい。
議員

中にはいろんな子どもさ
んもおられるかもしれませ
んが、それに対応するのが
教師の務めじゃないかと思
うが。

吉田教育長

町の学校単位で研修会を
いたしております。いろん
なレベルアップを図るよう
にいたしております。

武廣町長

今現在5人のうち3人の
委員さんしかいないとい
うことで、早急に委員さん
を選任していきたいと思
います。

施政方針の中から、町工業用地取得造成分譲特別会計分（ホリカワ社）、なぜ10年間も元金償還しなかったのか

答 土地売却の環境悪化により売却されなかったため遅れた



議員 勝征 碓

議員 この会計は、ホリカワ社の補償対応だが3億1千万円の中身は。

北島企画課長

1億円が移転費、2億1万円が土地代となっている。

議員

いわゆる他事業へ投資したため、償還遅滞したと思うが、借金の借り換えの経緯は。

武廣町長

ホリカワ産業跡地の起債借り換えは、様々な問題もあったが結果として、総務



ホリカワ産業跡地

大臣、県知事のご高配を賜り、借り換え手続でございました。報道されましたように「上峰町借金ピンチ」単年度赤字、繰り上げ充用（次年度の収入をあてる）をするしか手だてがないような状況でございましたので、上峰町の危機的状況を回避でき安堵しています。

議員

中央公園内の老人福祉施設が、11年間も元利償還されなかったか

答 この土地の買い戻しより優先すべき事柄が多かった為に遅れた

財政状況が厳しい中で、償還に支障を来したことは、箱物大型事業の実績は認められるが、前後の取り組み姿勢に問題はなかったのか、結果として、公債費、借金返済額、実質公債費比率（収入に対する借金返済額の割合）の押し上げ要因になっているが、今後の取り組みは。

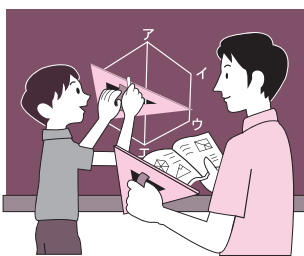
武廣町長

公共用地を開発公社で先行取得し、供用開始前に即座に買い戻すことが前提となっていますが、老人福祉施設はすでに供用開始されています。国県から厳しい指導があり、「ヤミ起債」の形で、一般論としてとらえられている。実質公債費比率おしあげの原因となっています。平成23年度より

5カ年で、買い戻しを実現したいと思っています。

教育委員が2年近く欠員状況にあるが、支障はないのか

答 規則3条では5人の委員。私ども3人以上で規則上はなっています。同4条で、委員の内に保護者である者が含まれることになっている。町長に委員会が開かれる毎に協議を重ねています。監督官庁、教育事務所の協力を得て事務などをやっています。



授業風景

議員 教育現場より信頼される指導機関であるべき、欠員補充することで確立されると思う。小学校で問題発生したようだが、現場の先生達の責務はあろうが総括的な責任は教育長に当然でてくることになる。以前中学校で事故発生した中で、現場校長の対応はもちろん、教育長も日々保護者に接触し、よく対応されたと聞いています。

問題発生時には教育長の責務はあると思うが。

吉田教育長

示唆、どうもありがとうございます。十分踏まえながら日々を送っていますが、一たん援急という処遇に対して、今大いにまた更に肝に銘じました。

財政調整基金（町の台所貯金）の流れは!!財調基金は非常事態時に充てる資金で、事業遂行する場合はあらゆる補助金などを活用してやるべきだ。経費節減し徹底的に無駄排除し、自主財源確保に努めるべし

答 財調基金の流れは、平成10年度で1億5千万円ございました。H16年度で980万円に落ち込みました。平成22年度で2億3千万円まで復活しました。今後の起債（借金）償還のために「減償基金」も充実させていきます。

- ◆ほかに
- ・公約について
- ・機構改革について
- ・合併について
- ・百条委員会について



橋本 重雄 議員

市町村合併の進捗状況は

答 本町の財政的な問題が支障となり進んでいない

議員

武蔵町長になられてから、市町村合併の取り組みは、どういふふうに行ってきたか。

武蔵町長

合併への環境が、整っているかと考える時に、本町の財政的な問題が一番の支障になっています。

今後広域行政の面において、他市町と一体感を醸成することに努めながら、本町独自の取り組みとしては、財政健全化計画等をしつかりと作りながら、町民の皆さんにアンケートを実施し、合併に取り組んでいきたい

と考えています。

議員

アンケートは、いつごろとする予定か。

武蔵町長

合併に向けての健全化の計画を、まず第一義的に進めることから始め、計画策定を行った後にアンケートなどを実施したいと考えておりまして、何年いついつにアンケートをとるといふことを申し上げるつもりはございませんが、期限は切らず、4年間のマニフェストでございまして、この期間内に実施できればと思っています。



庁 舎

小・中学校校舎の改修の必要性は

答 平成28年度より計画的に改修工事に取り組む

議員

小学校・中学校とも校舎を建築されて、結構長い期間経過していますので、改修の時期が来ているのではないかと思います。

高島教育課副課長

現在の小学校は、昭和50年に北校舎、昭和54年に南校舎、昭和60年に体育館を建設し、平成10年・11年に北校舎内部、外壁の改修、平成16年に南校舎の教室床張りかえ、平成22年に耐震補強工事を行い、今後の改修工事としては、町の中期財政計画で、平成30年・31年に、南校舎の内部・外部改修を計画しています。中学校は、昭和52年に校舎、平成9年に体育館を建設、平成22年に耐震補強工事と教室などの床張りかえ改修工事を実施し、今後は平成

28年・29年に校舎の内部・外部改修を計画しています。

◇ほかに

・スクールゾーン内の道路補修について
・小学校北入口の歩道の整備について



上峰小学校



上峰中学校

広報紙は住民ニーズに 応えているか

答 毎月発行への対応を検討



議員 林 眞敏

議員

現在隔月に発行されている広報紙は、住民の知権に十分応えているか。2カ月に1回の発行は適正であるか。

池田総務課長

できる限り情報の発信漏れがないように努めています。広報紙を発刊した後に、至急知らせなければならぬ事態が発生した場合は、全戸配布などで対応しています。しかし財政状況によりますが、できるだけ早く月に1回の発行になるようにと思っています。



議員 廣 眞敏
広報紙は新聞と同じく、毎月見て把握できるものでなければならず、例えば紙の質・枚数などに工夫することにより、ぜひ毎月発行していただきたい。
武廣町長
なるべく早い段階で毎月



の発行に切り替えたいと思っています。

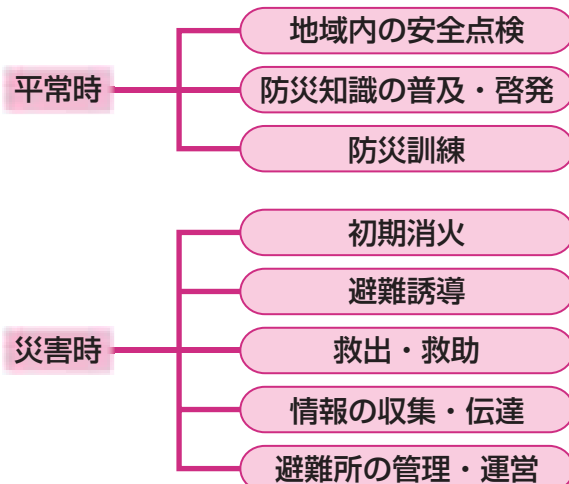
災害危機管理・自主防災の基本的な 考え方について

答 組織の確立に向け努力

議員

自主防災というのは、災害が起こった時、住民はどのように行動し、どのように避難するのかなどの考え方が確立されていないかならないと思うが。

自主防災組織の役割



池田総務課長

これまでの状況は、災害時に区長に連絡網で伝達して対処するという方法を現在までとっています。

しかし、近年の地震災害などを勘案しますと、是非とも各地区におきまして自主防災組織が必要であると認識しています。

武廣町長

上峰町においても、大雨が降れば土砂災害なども予測されますので、一刻も早

く自主防災組織の確立が必要であると思っています。専門的な研修を受けておられる防災士の力を借りながら、今後、自主防災組織の確立に向け、町としても努力していきたいと思っています。

◇ほかに
・ハザードマップについて
・要援護者について

行財政改革について

答 課の再編、財政の効率化



寺崎 太彦 議員

議員
行財政改革について、今後の考えは。
池田総務課長
行政の効率化は、機構改革による課の再編をし、職

員数を抑え、人件費の抑制につながり、同時に各課の所掌事務を精査し、課の再編とあわせて事務の見直しを行い、今後、目に見えないところで、効果が上がっていくと思っています。次に財政面では、各課で同様な委託業務、道路や側溝工事を一括して入札を行う。また水道料金体系の見直し、それに処理施設の一括入札などで軽減を図ります。

議員
行政改革で、休職者がいる中、職員が減り、大丈夫か。

池田総務課長
教育課では、一人退職、一人休職中であり、4月の機構改革で解消したい。

議員
住民サービスの維持は。

池田総務課長
厳しい財政事情であり、住民サービスについてできる限り堅持していきます。

議員
行政改革を進めていくには、町民の協力が必要で、住民サービスへの影響を最小限にするように。

健康増進は

答 健康保持に努める

議員

町民の健康増進について、どのように考えているか。

川原健康増進課長

特定健診ならびに特定保健指導で、健康保持に努めています。受診率は、健診

45%、保健指導は、90%台

を確保に向けて頑張ります。

議員

県下で、高い受診率でも、約半分しか受診していない

理由は。



健 診

安心安全な町づくり

答 各機関と協力する

議員

消火栓ボックスの設置状況は。

池田総務課長

消火栓ボックスは、114基の消火栓すべてに配置したところで、消防団には点検

川原健康増進課長

町内に医療機関が多く、日常的にかかっているのが理由と考えています。その方々に健診を受診していただくように努力を続けていきます。

議員

受診率の向上で、病気の早期発見、早期治療に更に努力していただきたい。

議員

ボックス内のホースが、老朽化しているが。

池田総務課長

消防団で点検し、順次更新を図ります。

議員

AEDの設置状況は。

池田総務課長

小・中学校、町民センター、役場、おたつしゃ館に設置しています。

議員

役場のどこに設置しているのか。

池田総務課長

消防車に搭載しています。本来であれば、役場内に設置することが必要であると考えます。

議員

AEDや蘇生法の講習は、鶴田教育次長

2回ほどやっています。

議員

命の大切さなど、学ぶことができるので、講習などができるだけ充実してほしい。

町づくりと町の方向性について

答 町の財政状況の解決を優先的に考える



吉富 隆 議員

議員 地方分権は着々と進んでいるなか、合併は避けて通れないので合併推進協議会などの設立の考えは。

議員

武廣町長

合併推進協議会の設立は、今後の合併の話により考慮したいと思います。

議員 町村合併についてはアンケートの実施について、先の議会で約束をされていたが、いまだに実施されていない。

武廣町長

合併についての住民アンケートを実施すると申し出ておりましたが、周辺町からは財政の悪化が弊害となっていると聞いているので、財政改善の後に検討していきたい。



議 場

税収対策について

答 佐賀県滞納整理推進機構の活用を含め強化、また新年度から徴収専門の係を設置

議員

議員は新年度も財政状況に鑑み、報酬の10%カットをした。議員政治倫理条例を設けて、議員自ら納税に努めるよう定めているが、平成23年1月1日時点で議員の中での滞納者がいた

このことだが、現在はいないといふことで一安心したところだ。住民の模範となるよう納税を促すよう努めてください。議員の滞納については、全員協議会で対応していきます。



税務課

平成22年度 滞納状況

- ◎住民税
36,299,419円
- ◎固定資産税
67,857,747円
- ◎軽自動車税
2,248,500円
- ◎国民健康保険税
58,610,786円

平成23年3月末現在

議員
地域主権について、これまでの経緯・取組み、また今後の取組みは。



原田 希 議員

地域主権について

答 協働の取組みを進める

武廣町長

行政主導ということではなく、町民の皆さんにお諮りしながら進めていく視点と、いうのは必要じゃないか、と思うところもございます。これから住民自治がさらに進み、協働のまちづくりが加速することを期待しているところです。

議員

これからは、行政・議会・町民の3者の対話、情報の共有というのが非常に重要になってくると思います。いかがですか。

武廣町長

まさしくその通りでありまして、住民の皆さんと直接の対話が必要だと思っています。4月から、町民の皆さんのアイデアを賜る場所を設定するというふうに考えていますし、今後の道筋についても、皆様の意見を聞きながら、直接の声を受けながら、運営を進めていく必要があると思っています。

待機児童の有無・人数は

答 現在20名

議員

待機児童が過去最多と報道がされていきました。上峰町の状況は。

福島住民課長

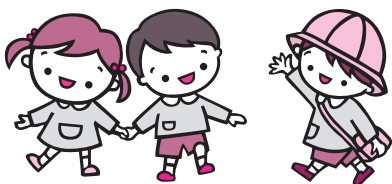
23年度245人の申し込みがあり193名が町内及び広域入所内定、残り52名中32名が広域にほぼ内定。残り20名はまだ決まっていませんが、広域に問い合わせ、全員が入所されるよう努力します。

議員

町内の保育所を希望しておられて、定員がいっぱいである場合、町外の保育所を勧められるということですか。

福島住民課長

最終的には、町内で無理な場合は広域でというふうな思っています。全員入所できるようなことで努力をしていきたい。



議員

「認定こども園」について、町として何か考えを持っていますか。

福島住民課長

保育の場所の人数が要望より少ないというところで苦慮しています。施設の増設は、費用また時間もかかるので、現在のところ、広域での対応をせざるを得ない状況をご理解いただきたい。「認定こども園」につきましても今後検討していきたい。

学校教育について

答 十分な指導・管理をしていく

議員

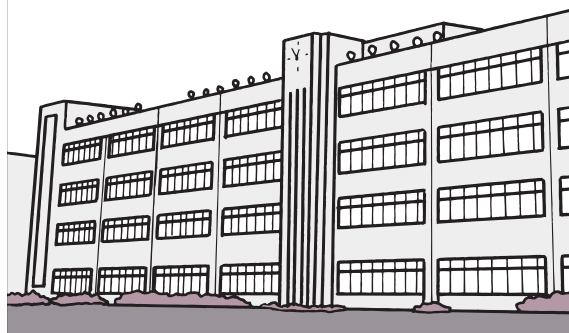
不登校・いじめ・体罰などはないですか。

高島教育課副課長

不登校が小学校に3名、中学校に4名おります。いじめについて深刻な事例など報告はされておられません。

吉田教育長

体罰につきましては昨年11月の終りに小学校で発生しました。現在、保護者のご理解を得て、解決した状況です。これからのそういう問題が起らないよう十分な指導・管理をしていきたい。



町長の施政方針（全般）

【答】

行政の守備範囲を定め事業を展開 「骨と皮だけの表現」



岡 光廣 議員

について国に要望していきます。

支出減の施策は交付金の活用「緊急雇用基金」などを利用し一般財源の持ち出しを極力抑えていきます。

議員
逼迫財政状況から健康体に回復させる施策は。

武廣町長

収入増の施策と支出減の施策が大切。町税収入の確保は、滞納額の縮減を図るために、滞納処分を早期着手を図り収納機会の環境を整えるため、収納係を4月1日から設置します。差し押え物件の換価を推進し、負担の公平と財源確保「受益者負担の適正化」を図っていきます。今後も企業誘致の促進、一般財源の確保

武廣町長

平成22年度8億4千250万8千84円の償還額。未償還額が92億3千681万6千391円。平成23年度が8億4千636万9千86円の予定償還額です。未償還額が85億6千202万4千507円、平成24年度以降はなだらかに低減していく計画です。

議員

財政健全化を意識した事業手法による町民サービスの維持拡充とは。

武廣町長

将来に負担を強いられることのない事業を厳選し、緊急雇用基金などを利用実施します。

※例えば「放課後児童対象事業」2クラス制導入。

議員

償還計画平成23年度ピークになっているが、それ以降の計画は。

のための町政、町民が主役の町政」と言われていますが具体的に。

武廣町長

報告会などの趣旨を織りまぜた形で実現したいと思っています。「意見交換できる場を作る」

議員

第4次総合計画策定は。

武廣町長

総合計画策定は4月スタート。住民アンケート調査を6月に実施し、7月に各課ヒアリングを行い8月に基本構想の原案を策定。9月以降は幹事会、審議会などを開催して平成24年3月議会に上程する計画予定です。

議員

町政運営の基本理念、考え方は。

武廣町長

町民の皆さんと協力し、官民一体となって事に当たっていき、協働の発展を目指します。

議員

町長は公約に「町民との絆をつなぐ町づくり、町民

議員

町村合併の意志を他町へ伝えていくため、合併推進の協議会設置の議決をするのが先決と思いますが、計画は。

武廣町長

推進協議会を立ち上げ、取組んでいくべきと思っています。

議員

国際交流事業の今後の取り組みは。

北島企画課長

日韓交流事業は、相互の文化歴史の理解と親善を図り、相互利益と発展に貢献いたしますので、今後とも継続していきます。

武廣町長

韓国で口蹄疫などの被害があつてしていると聞き、当時の機関から国際交流は見合わせるべきと指摘がありましたが、青少年の交流事業は継続実施します。



国際交流

議員
平成23年度当初予算書に
基づく今後の考えは。



松田 俊和 議員

町財政改革について

答 税額増収に努める

北島企画課長

今後の町の財政状況が劇的に好転することは考えにくく、現行の財政運営を継続していくことが何より必要であると考えています。

議員

公的な機関・組織に限り補助金的面を先行してゼロベースに戻された根拠は。

武廣町長

予算編成において増額ではなく、もとの形に徐々に戻していくべきと考え、対

応させていただきました。

議員

個人住民税額が22年度比3千300万円減となっておりますが今後の努力は。

武廣町長

住民増加の手段として町内へ子育て世代の家族転入を図るため子育て支援の充実を、より図っていくべき

と考えます。また、企業誘致等を促進していくことを目標に掲げています。

武廣町長

町民の安心・安全に資する事業については、取り組んでいく考えです。

議員

3月12日に九州新幹線が全面開通し、近くに新鳥栖駅ができ、町として来客を見込んで期待することは。

武廣町長

協議会における推進はありますが、町単独での事業の取り組みは、ありません。

議員

来客を見込み、立案から開花まで最低15年かかる「桜並木」を県道坊所城島線に造成される考えは、先を見込んだ立案を、今から立てる考えは。

新規事業の考えは

答 財政を見込み検討する

議員

箱物建設を除き新規に行事的面、事業的面を施行される考えは。

武廣町長

町民の安心・安全に資する事業については、取り組んでいく考えです。

武廣町長

県道であり、県と協議し町の財政は厳しい中ですが「緑の基金」を利用し、今後検討していきたいと考えています。

住基人口・世帯数		
	人口（人）	世帯数（戸）
平成12年度	8,845	2,754
平成13年度	8,923	2,800
平成14年度	8,996	2,854
平成15年度	9,112	2,900
平成16年度	9,218	2,948
平成17年度	9,212	2,977
平成18年度	9,261	3,014
平成19年度	9,282	3,075
平成20年度	9,304	3,118
平成21年度	9,341	3,137
平成22年度	9,366	3,168

各年度末における住民基本台帳人口及び世帯数



桜並木

元気

(スポーツ少年団)

上峰サッカークラブ



シリーズ5

監督 古城 武史
コーチ 鶴田 正光
生島 博

1983年創立の上峰小学校児童54名(平成23年3月末現在)による歴史あるジュニアサッカークラブです。

平成21年度には佐賀県フットサル大会で優勝を成



し遂げ、初の全国大会出場を果たすことができました。

女子部員も数名在籍しており、平日は練習、土日はカップ戦や公式戦に出場し、監督・コーチの指導のもと元気に活動中です。

サッカー以外の親子ふれあひ行事も充実しており、

5月にはバーベキュー大会

3月には宿泊研修(6年生

を送る会)を開催しています。

ただ今、平成23年新入部員を募集しています。お気軽に見学にお越しください。

練習日時

火曜・金曜

(17時15分～19時)

土曜

(9時～12時)



行事への参加

1月23日

消防団出初式

2月6日

上峰幼稚園音楽発表会

3月11日

上峰中学校卒業式

3月18日

上峰小学校卒業式



広報編集委員会

あしがき

3月11日発生しました東日本大震災により、被害を被られた方々には、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を委員一同、心からお祈り申し上げます。

さて、上峰町内におきましては鎮西山の桜また野山には黄色い菜花が見事に咲き乱れ、私どもの心を癒してくれます。

3月には小中学生が新たな進路へ巣立ち、また4月には新入生が入学・

入園されるなど、辛さの最中にも新しき息吹を感じるこの頃となりました。

議会のほうも、町民の皆様への期待に、より一層応えようと、議会を身近に感じていただくため、今号から「上峰町議会だより」は、装いも新たに発行することといたしました。

是非、拝読していただき議会に対し、叱咤激励を賜りますようお願いいたします。

議会だより

広報編集委員会

委員長 林 眞敏

副委員長 原田 希

委員 碓 勝征

委員 橋本重雄

委員 寺崎太彦